

東白川村 美しい村づくり 委員会

第47回

○場 所：こもれびの館 1F大広間

○時 期：令和2年6月18日 19:00~21:00

○参加者：委員4名 一般参加3名 オブザーバー1名 行政7名

第1 村長あいさつ

- 1 新型コロナ感染防止対策で委員会は4月、5月と開催を中止しました。コロナ禍を経験し、これからの日本は、また、これからの未来はどうなるのだろう？と皆が不安になっています。これからの社会は新しいものになるでしょう。そして、この委員会も新しいモードへ変化しなければなりません。また、第3セクターのふるさと企画（交流事業）と新世紀工房（茶産業）は、まったなしの状況となっています。社会の変化に対応した対策を検討しています。その一方、平時では見落とされていた東白川村（田舎・過疎地）の価値が、世間に認識されています。また、本村のコロナ経済対策を通じて、村人会の方々との交流の活性化も起きています。これからの新しい交流のあり方を皆さんと考えていきましょう。

※アルコール除菌、換気、近距離を避ける、を施しました。

○初参加者の自己紹介

- ・令和2年度新採用の地域おこし協力隊：早勢さん（ふるさと企画）
- ・令和2年度新採用の地域おこし協力隊：那須さん（みのりの郷）
- ・移住定住担当者 集落支援員：高野さん（地域振興課）
- ・課長補佐兼企画財政係長 （総務課）

第2 今年度の委員会について

委員会の活動予定について、事務局（樋口）から説明をしました。

1 委員会の目的等

- (1) 官民協働のむらづくり。
- (2) 景観、文化、伝統を後世に伝える。
- (3) 地域活性化の研究及び協議を行う。
- (4) 「日本で最も美しい村」連合事業に関すること。
- (5) 対話を重ねる場

2 活動

- (1) 集落あるもの探し（7月に日向を開催予定）
- (2) 視察
7月に美濃加茂市の住民主体の地域活性化活動「カモケンラボ」等を事務局が視察予定。
- (3) 分科会活動
- (4) 高野先生によるワークショップ（学びの場）
- (5) がんばる地域補助金
コロナ禍以降の新しい交流の探求と挑戦が必要
- (6) 移住定住事業
今後、役場の担当者が常時出席：集落支援員の高野さん
- (7) 行政事業の意見交換
- (8) 第3回美しい村づくり講演会

3 10/4「美しい村の日」のイベント等のアイデア出し

- (1) ツチノコ探しをからめた、楽しい清掃イベント（早勢）
- (2) 集落あるもの探しで発見した、新スポットを巡るウォーキング。
(村長)
- (3) 10/4（日）は河川清掃の日です。（課長補佐）

※今後もアイデア募集します。（事務局）

第3 雑談ワークショップ（私の近況報告）

1 高野さん

- ・メディアで話題となった寄付物件（空き家バンク）の移住者家族が決定しました。この物件には約 60 組の見学者があり、20 組の申込みがありました。
- ・受入れ地域への対応が必要なので、自治会長さんや班長さんに紹介等しました。やはり、どんな方が移住されるかを心配されており、移住者紹介のチラシなど考えています。
- ・新たに空き家バンクに登録された物件が 2 件あります。ひとつは寄付物件で売価は 5 万円です。もうひとつは、売価が 230 万円の物件です。
- ・移住希望者と地域とのあたたかな交流が必要なので、委員会ならではのサポートを行いましょう。（事務局）

2 那須さん

- ・村に移住して、コロナ禍となり自粛生活のため、地域との交流がありませんでした。これから、交流をしていきたいです。

3 高野先生

- ・大学の授業はオンラインで行っています。停電したときに授業がストップしてしまいます。その対策もおこないました。
- ・恵那市笠置町の移住定住事業を担当しています。今回、空き家リストが作成されましたが、登記に問題がある物件が多くあり、その解決に取り組んでいます。
- ・新型コロナは大都市の病です。裏返せば田舎の良さが見えてきます。田舎に人が集まる時代となれば、地域が移住者を指名する（逆指名制）方法が面白いと思います。
- ・今年度も名古屋大学大学院 OJT の受入れをお願いします。

4 早勢さん

- ・（株）ふるさと企画にて、ツチノコのイラスト募集や、朴葉カレー、高級食パンなど、様々な企画に取り組んでいます。

5 永井さん

- ・東白川村にて新事業を立ち上げました。

会社名は、(株) ツチノコテクノロジーです。IT系システム構築等を手がける会社です。村の中学生の子たちから、将来はITエンジニアになりたい！との声を聞く機会があり、若いエンジニアを村へ呼びたい！また、村へ恩返しをしたい！との思いから会社を立ち上げました。

- ・どのような会社の宣伝方法があるでしょうか？村の人に知ってもらうには？

→商工会に相談しながら、セミナー等を開催するとか。(房国さん)

6 小林さん

- ・コロナ前・コロナ後と特に変化がない生活です。

ただ、以前からオリンピック等のイベントは無くなるのではと、コロナとは関係なく夫婦で話していました。そして、今の時代は、身の回りの生活、手の届く環境を整えることが大切だと思い行動しています。

- ・イベントが無くなり出店ができない状況でしたが、米粉&スイーツの影響は大きく、問い合わせなどあります。
- ・ニワトリを飼っていますが、もっと増やしたい。
- ・ブルーベリーの管理を、一部委託を受けました。交流等に活かしたいです。

7 長谷川さん

- ・イベントが中止となり、家周りのことをずっとやっていました。

太陽熱温水器を設置し、薪をくべなくてもお湯が出るようになり驚きです。みんなどうして設置しないのだろう？また、新しい作物も植えています。

- ・持続化給付金を勧められるけど、少ないお金で生活できているので・・・。

8 房国さん

- ・五加地区のとある場所に、オオサンショウウオが何匹も絶対居るところを発見しました！これは観光資源になる！「コダマプロジェクト」の東

白川村ツアーにオオサンショウウオスポットを盛り込みます。

- ・FMららの番組パーソナリティを始めます。
- ・東白川村にとって、コロナ禍は追い風だと考えています。高野先生が仰っていた「移住者逆指名」の時代に入り、田舎に人が集まる時代だと思っています。
- ・アイデアとして「50歳定年制」を考えています。早い段階で第二の人生にチャレンジできる良さがあるんじゃないかと。

9 美奈さん

- ・昨年12月25日に赤ちゃんが生まれました。産休中です。
(委員会にはお子さんも一緒に参加)
- ・自粛生活で引きこもっていました。ですが、家族に感謝している毎日を過ごしています。
- ・村のお弁当券(コロナ経済対策)が村外でも話題になっていました。
- ・早く安心して動物園に行きたい!

10 居石さん

- ・今年度、行政係から企画財政係に配属されました。
- ・コロナ禍を過ごして、地域交流の大切さを実感しました。ネットを利用した交流が増えましたが、膝を突き合わすリアルな交流も大事だし、だからといってネットも便利だし。バランスが重要なのかなと……。コロナショックで心が固まっているので、心のストレッチをしたいです。

→ (いろいろな方の発言)

- ・人と人との交流のあり方について。
- ・会議など、今まで気づかなかった「ムダ」が見えてきました
- ・「ムダ」に関する人が大勢いるのも現実。
- ・マスクをとる時期はいつ? 誰が初めにとる? 飲み会はいつからOK?
- ・「リスク」を正しく理解することが重要。年間死亡者数を比較してみると、不慮の事故は約4万人、インフルエンザは約3千人、では新型コ

コロナウイルスは？というように、確率が分かると正しいリスクが分かります。

- ・特効薬が無いなかでの新型コロナの死亡者数の少なさから、人の自然治癒力の高さに驚いています。また、海外観光客は数年後には復活するでしょうから、それまでの期間は、海外向け観光事業の準備期間として捉えると良いのでは。

11 和裕さん

- ・第3セクターの(株)ふるさと企画の交流事業は完全ストップ状態です。対策の検討をしています。ビジネスモデルの変革のときだと考えています。
- ・Zoomで企業の方に村のPRを行いました。
- ・「コダマプロジェクト」メンバーが東白川村にきますので、委員会と交流しましょう。また、新しく「コダマ漆喰」が開発されました。漆喰に東白川村のヒノキ屑が練りこまれたものです。いろんな効果があるようです。
- ・人のつながりを増やして交流を拡大していきたいです。

【次 回】 7月14日(火) 18時~ こもれびの館

以下、写真

第47回美しい村づくり委員会

「美しい村の部」2020.6.18 ①
 10/4. 白川町 白川町

- ・ここからの日本は?
- ・「コト」を体験し新しい時代へ
- ・委員会も新しいモードへ
- ・移住定住活動
- ・第3セクターの「ここから」
「交流事業」と「お茶」
- ・東白川の価値
- ・村人会との交流活性!!
- ・村の「コト」対策
- ・美しい「ゴミ捨」
(「ツチ」対策)
- ・新スポット
「ツチ」対策

- ・官民協働のむらづくり
- ・景観・文化・伝統を
後世に伝える
- ・地域活性化の研究等
- ・「日本で最も美しい村」連合
- ・対話の場
- ・集落あるき、視察、分科会
- ・ワークショップ、がんばる補助金
- ・移住定住、村の事業
- ・講演会

「私の直混報告」

- 高野さん (ウツサの物件)
- ・1件に20組の申し込み
 - ・受け入れ地域の方は、
どこかの方が移住されるか心配
 - ・移住者紹介チラシを地域に配布
 - ・5万円/売価 物件
 - ・230万円/売価 物件

- 高野先生,
- ・「移業はオンライン」停電おとしまわらう..
 - ・「笠置町で移住活動(空家リト)」
解決への登記問題
 - ・「新型」コトは大都市の病
 - ・「団舎の良さ」
逆指別制 00ヤリト...
 - ・「名大DJT予定」

- 那須さん
- ・「移住に「コト」対応」
 - ・「ここから」外出に交流できず
 - ・「役場は新ハース(おい)なんですか」

- 早野さん
- ・「協加家」3.3と企画相当
 - ・「ツチ」コト企画、新メニ「井草カレー」
 - ・「合心」企画 (高級合心) 2.5と 2.5と 2.5と
 - ・「永井さん」
「(特)ツチ」コト企画
 - ・「IT系」ITエンジニア受け入れ!!
 - ・「村に恩返し」
 - ・「茶」注まてまへす!!
 - ・「セシ」関係してらる

「小幡さん」

- ・特に変化なし、なんぞん。
- ・身の廻り暮らして、エシカリツク。
- ・米粉&スイーツ 大反響!!
- ・6月から出店が始まりました。
- ・ニワトリ増やした!!
- ・ブルーベリー作りはじまりました。
- ・交流で結構は。

「3.5.11.12」 美しい村シンボルに!!

- ・上校舎 活動がストップしました。
- ・五加皮 材料がシウウオオオオオオオオ!
- ・観光資源、モーターサイクル、逆指す年の時代
- ・FMの番組パーソナリティやります。
- ・母舎に人が集まると思う!!
- ・都庁部のリスクがみえてきた!!
- ・50才定年未満(ア行)

「みなちゃん」

- ・12月25日出産しました。
- ・引越して来ました。
- ・感謝の毎日おこなってます。
- ・村の担当者が話題に。
- ・動物園に行きました。

「長谷川さん」

- ・イベント中止! 中止! 中止!
- ・家改造中、太陽熱温水器
- ・スイッチ!! 捨てる設置!!

「すけさん」

- ・企画係になりました。
- ・10月30日受けました。
- ・地域交流の大切を感じました。

「ほごん」

「10月の風」

「おらんげん」

「おらんげん」

「おらんげん」

「かずさん」 2020.6.18. ④

①と②の交流の在り方

- ・「ムダ」が見えてきた..
- ↑ ニニに聞かせる人もいる。
- ・マスク、とるタイミングは?
- ・安心の飲み会はいつ?
- ・「リスク」を理解する。
- ・ほとんどは、治ってるぞ!
- (大多数の人は)
- ・海外対応の観光事業準備期間だ!

「かずさん」

- ・交流事業が完全ストップ!
- 「対策」検討中!!
- ・ビジネスモデル変革の時代!
- ・Zoomで村のPR.
- ・10月対応の交流対策.
- ・「コタマのジョウ」で交流はじめる。
- ・「コタマのジョウ」新商品!!
- ・人のつながりを増やそう!

18:00~

7/20, 7/13, 7/14, 7/16

(BBQ) (火) (木)

「おらんげん」